

琉球リースだより

新風

mi-kaji
[みーかじ]



いろんなところでリース

簡単解説

パッパッとわかるリースの話

社員のエッセイ

どうーちゅいむにー

2024

第29号

新風 [みーかじ]

2024
第29号

編集／発行：株式会社琉球リース 企画・制作：株式会社アドスタッフ博報堂

リースカー向け自動車保険のご案内

リース契約に自動車保険を組み込むと、楽・得・安心です♪

樂

リースカー向け自動車保険2つのポイント

1. 自動車保険のご契約管理・保険料のお支払いがラクです!

- ⇒自動車保険の契約期間はリース契約期間にあわせて設定され、**毎年の更新手続きは不要です。**
⇒保険料は毎月のリース代に含まれて支払われます。

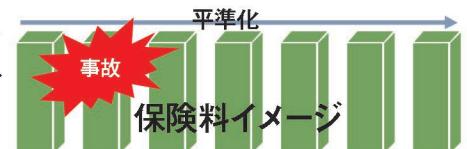


□自動車保険の契約期間はリース契約期間にあわせて設定されます。
□長期一括払契約のため、毎年の更新の手続きも不要です。

得

2. リース期間中の保険料はずーっと一定です!

- ⇒万が一事故がおきた場合も保険料は変わりません!
⇒また、リース契約期間中、保険料が平準化されるため、特に**新規保険や割引率の大きい方にお勧めです!**



万が一の事故でも安心!
充実した補償とサービスでお客様をしっかりとお守りします!
長期一括払契約 リースカーの車両費用保険特約
充実のロードサービス

当社は、2019年10月から大同火災海上保険(株)の代理店として「リースカー向け自動車保険」の取り扱いを始めました!

詳しくは、当社の営業担当者、または営業統括部までお問い合わせください。

株式会社 —— 企業のあすを共に考える
RL琉球リース | **琉球銀行グループ**
BANK OF THE RYUKYUS GROUP

<https://www.rlease.co.jp/>

【本社】〒900-8550 沖縄県那覇市久茂地1丁目7番1号 琉球リース総合ビル10階 TEL.098-866-5500 FAX.098-863-0381
【営業第三部】〒904-0004 沖縄県沖縄市中央1丁目1番10号 琉球銀行コザ支店共同ビル6階 TEL.098-939-4880 FAX.098-939-4882

**いろんなところで
リース** 第29回

リースの対象物件といえば、小さなものではOA機器・パソコンから、大きなものは船舶・航空機に至るまで、広い分野にわたって、お客様のニーズに応えています。

そこで、このコーナーでは、当社が選定したリース物件にスポットを当てて紹介します。

**コストパフォーマンスも抜群!
清掃ロボット**

壁際まで接近可能

コロナ禍を経て、より深刻化する労働力不足を解決するために、ロボットを導入する企業が増えています。中でも、A-Iを搭載し、学習しながら清掃する業務用床面清掃ロボットは、オフィスビルやホテル、介護施設、病院など、幅広いジャンルで活躍しています。

この清掃ロボットは、吸い込み・掃き掃除・乾拭きに加え、最新の水拭きも可能な4種類のモードを搭載し、さまざまな床面に対応可能。清掃マップの作成・編集、リモートコントロール、タスクスケジュールなどは全てタブレットやスマートフォンで操作でき、離れた場所でも清掃状況を把握できます。

業界最小レベルのサイズなので、狭い通路の移動もでき、複数のカメラで障害物を避けながらスマートに走行します。さらに、ごみが溜まりがちな壁際も、サイドブラシで最小0センチまで接近して清掃します。

床面はロボットに、壁や手すりなどは人が清掃して役割分担することで、コストカット、労働力不足を解消し、サービス向上、職場環境の改善に大きく貢献しています。

清掃ロボット導入にご興味のあるお客様は、リースでもご利用いただけるので、当社営業担当までぜひお声掛けください。



明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、つがなく新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年はまさに「日常が戻ってきた」1年がありました。新型コロナにおける制限が解除されたことにより、各種イベントや催事が再開され、入域観光客もコロナ前の水準をほぼ捉えるまで回復しており、経済に活気が戻ってきたことを肌で感じることができた1年でした。

一方で、人手不足、賃金上昇や資源高、物価高が県内事業者様に影響を与えていたことや、日銀の金融政策修正による金利上昇の動向についても注目されるところです。

当社におきましては、経済の回復に伴い再開されつつあるお取引先様の設備投資ニーズを引き続きしっかりとサポートしていく1年とする所存でございます。

本年も変わらぬご支援、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

年賀状に代わり本誌にて新年のご挨拶とさせていただきます。



代表取締役社長 中川 通男

新春のお慶びを申し上げます

審査管理部



企画総務部



間接部紹介

営業チームを支えている部署です。
よろしくお願ひします。

営業統括部



システム開発室



社員のエッセイ どうちゅいむにー

2008年に中途入社し、営業部全店・営業統括部を経て、今年度より営業第二部課長を任されています。大学では経営学専攻ということもあり、経営者や財務担当の方と直接お話をできることが魅力的な仕事と思い入社しました。入社後3ヶ月は先輩ときつりで同行し、業務内容やお客様との会話の仕方などを学びました。そばじょーぐーの先輩で、昼食は「何を食べるか」ではなく「どこのそば屋さんに行くか」というくらい人生で一番沖縄そばを食べた時期でしたね(笑)。

入社時は、いわば右も左もわからない状況でしたが、仕事は自分で作り出すものと考え、日々できるようになつた業務を全て箇条書きにし、「私が手伝える業務はありますか」とミーティングで提示を繰り返しながら、任せてもらえる業務の幅を広げていきました。営業統括部へ配属されなかつた

らは2020年4月の民法改正時に併せて、約20年ぶりの契約書類の全面改訂に携わりました。法律の知識もほとんど無かったため、当時の顧問弁護士のところへ通いつめて改訂作業を進めました。想像以上に膨大な量と大変な作業でしたが、民法に関する考え方など全体を理解することができ、貴重な経験をさせてもらいました。一人では到底無理な業務も先輩方や他部署みんなの力を借りて乗り切れた経験は、知識以上に非常に大きな財産として私の中に刻まれています。

入社当時から、仕事をする上で心掛けていることが二つあります。「一つは「真似をする」。著名な学者の言葉に「創造的模倣」というものがあり、目の前にある物事の本質的な意図を理解した上で生まれるオリジナルは搖るぎない」という考え方です。後輩にもよく言っています。「一つは「真似をする」。が「何を何のためにしているのですかが、まずは上司や先輩

もって「頑張ろう!」といふら自分の考えを築くことができれば、自然と成長していくことがあります。

もう一つは「分かりやすい人から学ぶ」。日常的に身近な先輩に質問する場面はあります。自分が知識不足で回答を十分に理解できない場合、所属部署以外でも分かりやすい人に聞くというものです。さまざまに視点の意見を聞くことで、点と点がつながって理解が深まり、さらには自然とコミュニケーションも生まれています。

また、前職の上司から教わった「上長以上に部下は育たない」という言葉は今でも心に残っています。その時得た社会人としての考え方、「私が仕事をする上での柱となっていました。今年度から管理職として駆け出した今、よりその言葉を意識し取り組んでいます。

管理職として「人を動かす」というのは永遠のテーマです。例えば私が人一倍のやる気を